



# 千葉動力車

No. 98.9.30 4853

## 活発な討論繰りひろがるー 反台・運転保安闘争の強化を

### 大会報告 NO.2

大会二日目は冒頭、辻田実館山市議、争議団より櫻沢明美氏、中村仁氏より挨拶と決意を受けた。執行部より提案ののち、活発な一括討論が行なわれた。

### 主な意見・質問

●事務の長欠が出ているので、早急に補充が必要だ。また、JRになってから事務係の養成が全く行なわれておらず問題だ。(木更津)

●一〇名が営業に配転されているが、本線乗務も含めたストで闘ってもらいたい。

●JRは任用の基準を盾にして強制配転を止めようとする。配転者の希望アンケート等を利用して支社に要求してもらいたい。駅長に対しても各現場でつきつけていきたい。

●日勤駅の「シルバー化」の噂が出ているがどのようになっているか。(銚子・営業)

●台風時の勤務指示が全くデータラメだ。泊所の運転士の勤務終了が軒並み一六時前後になっていく。代替の送り込みなどを全くしようとしていない。

●台風時の指令の扱いで、千葉ー東京間で情報が伝わっていないため、運休の決定なども三〇分も違っている。(千葉転)

●指導員にDLの資格をもっている者がいないため、添乗しても何もできない。二人乗務にすべきだ。

●組織拡大の実現に向け、職場の雰囲気を変えていく必要がある。指導操縦者の指定について組合差別の撤廃を

またDL担当に対しては、手当などの新設をはじめ改善しなければいけない課題が多くある。DL業務を外周にも担当させるように要求しているが、どうなっているのか。(千葉転・館山)

●台風時に助役が年休で出てこない等、現場も輸送管理能力が欠如している。(千葉転)

●二〇九系の導入で十一月から訓練が始まるが、訓練機関等問題がある。業務も要員も回らないのではないか。(津田沼)

●幕張の出区に間に合わない指令に連絡したが、指令から幕張に伝わっていないというところもおきている。(館山)

●新型車両は故障事例がなく、故障時には対処できない。新型車両の訓練の充実が必要。新宿までの定期行路は一往復しかないため、規定回数まで操縦訓練をやるのに相当の時間がかかる。新宿までの定期行路を増やす要求を。(乗務員分科)

●貨物の京葉線乗り入れが始まった場合、新小岩の基地の将来展望は。

●台風時、貨物列車の運用がでたらめで、アケが二回になるような状況だった。また、貨物と旅客の指令の連絡が全くできていない。貨物列車の運用の順位

●これから物販時期を迎えるが、オルグに行くのと得るものも多い。支部が全国に出ている。(新小岩)

●本部は支持政党について、どのように判断するのか。(千葉機関区)

### 千葉動力車第26回定期大会

【メインスローガン】

正念 迎え 同鉄闘争 勝利  
と、 変える 闘争 運



### 永い間、ごくろうさまでした!

組合表彰を受ける川名泰さん、関豊さん、鶴岡直芳さん(左から)。この他、関弘明さん、斎藤勇さんが同表彰を受けました。